

最終回。長い間御愛読賜り感謝。感涙。



## 岡山市長選へ立候補するため

もうすぐすれば、桜が咲き“春”になります。「冬来たりなば春遠からじ」不景気であるからこそ辛抱のし甲斐があるというものです。今こそ踏ん張り試練を乗り越えましょう。

### 1. 経済活性化

今月末の3月28日から高速道の通行料が休日など条件を具備すれば乗り放題で1,000円になる。クルマが、高速道を利用するようになれば人の動きが活発になるため、お金は地域に落ちる。交通事故発生率は減少し、自動車保険は安くなるなどメリットは大きい。観光地あるいは潜在能力のある観光地は元気になれる。四国の八十八カ所廻りをする人も増大するであろう。

岡山は交通の要衝でインフラは十分整っている。これも歴代の政治家の労力に負うところも大といえる。ただ、現在は通過道路になり余り地元岡山にはお金が落とされていないということである。そうだとすれば、滞在型の観光地になれることを考えようではないか。役人に任せておいては限界がある。一般人や観光従事者の考えを積極的に取り入れることが大切。私は新幹線や高速道・一般道等を走っていると思うのだが、トンネル内において携帯電話とかラジオが使えないことだ。最近では少しは使用できるヶ所が増えているようだが、国道など一般道のトンネルを含めて進捗率は低い。

投資金額はさほど大きくないはずだから、携帯電話やラジオが利用できるように早急にインフラ整備充実をすべきだ。線をつなげばよいのではないかな…。

そうすることにより非常の場合に役立つほか、経済的にも効率的で国家レベルの全国的な見地からは有益だ。緊急不況対策の国家プロジェクトとしても注目されるべきだと考える。

### 2. 株取引から学ぶ

ここ数年“株”に興味湧いて、少しばかりのお金を動かした。ご多聞に漏れず赤字になっているが、アメリカの証券会社のような巨大な損失にはなっていないし倒産までには至らない。考えようによっては、株式投資の赤字補填は“学ぶ”ための「授業料」だ。経済は、人の心の動きを読む学問でもあると考えるに至った。

数日上がれば必ず下る。下ったと思ったらまた上る。ずっと永久に上るか下るかということはない。そのからくりを解くことは為になった。戻り待ちをする人、売買することにより動いて幾らの世界ゆえ売り買いを誘導する証券会社、利ざや稼ぎ、空売り、損切り、などなど色々な局面があって成り立つおもしろい世界であるとわかった。

ただし、余り欲を出しすぎるとしっぺ返しを食う。“中庸”の精神構造がいる。損切りをする気持ちに余裕、と、実際に切り替える勇気も大切だ。日本人に欠ける撤退の精神を持ち実行

することだ。

今年の最高値は、正月明けの9,000円台に乗った時点が最高の株価であり、最近の最低値は7,000円台をкаろうじて維持しているところまで下落した。その差2,000円に近い。約2ヶ月間での出来事。行きつ帰りつしながら下方にずるずるとシフトしながら転落した。政府はいろいろ施策をネットしているが、これというヒット策はないようです。オバマ政権下のアメリカも同様の下方傾向である。日本よりもっと残酷のようである。日本経済の方がしっかりしていることだけは間違いない。

底値がいくらになるかを探っているようだが、やってみないとわからない。証券アナリストや経済評論家の予想もまちまちである。さほど当てにならない。自分の考えが必要だろう。

彼ら専門家は、一定の仮説を立てて将来動向を推測してどうなるというのだから、仮りに間違えれば私の仮説と違う方向に行ったため私の考えは間違いとは言えないという論拠で責任を取らない。反面、自分の考えた方向に進めば天下をとったように天狗の如く自慢して吹聴する癖がある。

いずれにしろ、他人の考えを当てにすべきではないが気にはなる。経済は日々動いているから、仮説などはない。そこに誤謬が生じる。ただ、思うに無責任な予想は経験上の根拠があるためだろうが、外れた場合にリスクをとってもらい、あるいは、メディアから追放すれば、もっと真剣に予見するのではと考える。天気予報と同等くらいに思っているのだろうが、ことお金がついてまわるのには、いいかげんなところがあるように思う。

値下がりが多いために塩漬けにして、株取引から足を洗うというのも良い一策であろう。

世の中は良くしたもので、株値が高い場面でも低い場合でも、株式市場へ参加者はいる。売買が成立している。勝った負けたの世界が繰り広げられているということだ。

しかし、「株はわからない」と云った人がいたが、名言である。成るようにしか成らず誰にもわからない世界。一寸先は闇。1日をとってみても始まりから終りまでの間で色々なパターンの曲線を描きながら株価が形成されている。上下幅が1,000円以上の時もあった。そうかと思えば、じつとガマンの1日で取引がずっと水平なときもあった。

比喩的に見れば、人生の流転を見ているようで、人生と重ね合わせてみると株の世界と人の一生の人生模様は似ているところがあり面白い。人生劇場の最たるものかと思うが、本業はしっかり守った上で楽しみでやって欲しいと思う。金と心の余裕が大切だ。遊び心が必要な世界である。株をやればボケないそうだ。欲ボケに凝る人は損をして退場しているでしょうから、そこそこにする必要がある。

### 3. 一喜一憂しない

株をやってみて思うことは、常に変動してジットとどまることはない。これが生きた経済活動であろう。政治がどうであれ、経済は動くのである。

株価の動きに喜んだり悲しんだりすることはない。一日のうちに天と地がある。また、中長期的には大きなうねりの中で泳いでいる。そう思えば何を慌てることがあるのか。何も動揺することはない。人生も株も何とかなる。金は天下の回りものだ。

しかし不変なものも世の中にはある。歴史上の建物などは昨日今日できたものではない。長年の風雪に耐え歴史を見てきた。にもかかわらず、利益をあげるために再開発して建てかえ

れば効率的だとお金至上主義者という。東京丸の内の東京中央郵便局舎の取り壊し問題で重要文化財指定をどうするかということである。

小泉-竹中ライン及びこれを取り巻く経済界のアメリカ追従型資本主義路線はすでにサブプライムローン問題で基本的には破綻しているのだ。アメリカ流は間違っていたと反省した学者がいる。「かんぽの宿」「東京中央郵便局舎」事件など、郵政民営化論議が見直されている時期なのである。これらの色々場面を冷静に、日本国の過去・現在・未来の有姿を考えるよすがとしたい。金儲けに焦って一喜一憂することはない。歴史に学べといたい。金に勝る財産があるからだ。

#### 4. フィナーレの時きたる

平成13年1月から書かせていただいた。約8年余レギュラーとして書いてきました。原稿が遅くなりご迷惑をかけたこともありました。それ以上に飽きもせず寛大な心で読んで頂いた皆様に心からありがとうございますと申し上げたいです。

本当は、これからも書き続けたかったのですが、不肖な私が来る9月に行われる「岡山市長選に立候補する」ことを決心しました。そのために3月末頃から4月初め頃までには立候補の表明をしたいと考え、表明後になおかつエッセイを書いて公表するのはどうしたものかと考えた結果、断腸の思いで今回を最後に完了させていただきました。勝手に申し上げお詫びいたします。また機会があれば別の意味で書かせてもらえれば幸甚です。同様にエッセイを書いておりますビジョン岡山の「平成つれづれ草」もNo.150号になる3月末で打ち切りとします。トータルで見れば、執筆は平成3年5月から始まり18年間の長きにわたり一度だけ欠けています。あとは全て書いて完結させています。いずれ本にまとめる予定です。

ただいま、身辺整理やこれからの段取りなどの整備充実などに努めています。今後残す仕事等は、(株)馬場総合鑑定所(不動産鑑定業はプロパーの若い資格者が中心になって行います)、おかやま適塾(2年が無事経過します。私が中心にやっていますので続けます。塾長代行を置きます。)

この度、岡山市長に立候補することになりましたが、必ず勝つという信念で臨んでいます。勝てば官軍負ければ賊軍です。決断するまでは短い時間でしたが、いろいろなことを経験しました。

例えば、まわりのものに話したところ本気かと問われますのでマジだというと「あんたなら受かる」からぜひ応援してあげると言ってくれる人が多く、全体の雰囲気は良好です。ある女性がメガネを変えて柔らかい雰囲気にした方が女性は好む。メガネを変えたら応援すると言ってくれましたので、メガネを新調したら、みなさんが私の雰囲気がチェンジして似合うと言ってくれたのでポスターに使う予定です。

私は岡山市に生まれ、岡山市で育ち、岡山市で仕事をしている。純粋な気持ちで岡山市のために尽くしたいと思うだけで、えらっそうな態度をとりたいたか、金儲けしようとかという気持ちはサラサラ無い。今の状態でも、細々と食べて生きていくことはできる。仕事をしてきたから社会的にもそれ相応の地位も築けた。私には失うものはないといえるから誰にも遠慮はいら無いと思っている。

誰か一人でも自分を信じて応援してくれる人がいれば、その人のためにガンバリたいと思う。お世辞であっても、周りの人からはウグイス嬢をするとか、あるいは宣伝カーの運転をや

るとか、旗をたてて応援にゆくとか言うってくれるので嬉しい。

ひるがえって、自分を振り返ってみるとき、一生懸命努力してきたと考える。「馬場勉」の名前は結構周知され知ってくれてる人が多いとのこと。あの男はどうしても許せんから貶めてやるという考えの人はいないと思う。まあ、いいかというところだろう。選挙カウンセラーの言では、当選の条件は、愛嬌があることと自分の人生を振り返って運が良い男だったと思えることだそうだ。

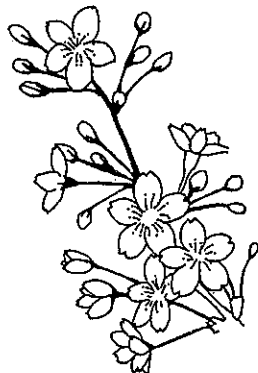
立候補予定者は、今のところ4人ばかり名前があがっているが、現職に対する内ゲバ的匂いのする人が存在する。私は全くの自分流で個人的恨み辛みはないから独自路線を走るだけだ。群れるのを好まない体質でもある。しかし、自分一人では大きな仕事を成し遂げることは無理で、応援団が要る。選挙に関して組織の無いものは、その辺りをどうするかが課題である。これから思案する。

選挙のプロと思われる現職の議員などの話によれば、選挙は大変だからと忠告してくれるのは有り難いことです。お金もかかるし、ある事ない事を吹聴されるとのことだ。だが、「我が闘争」史では自分の人生において命懸けのことが幾度かあった。それを乗り越えてきた。いろいろな面で強くなったし、一度決めたら理念と信念には忠実でブレないという確信はある。だから、そんなにびっくりしてびびることはないと思う。有権者のうち女性が半分以上を占める。だから、まず女性にもてることが第一条件である。ある女性いわく、「あんたならいい」とのことであったから気を良くしてガンバルことができる。お金は天下のまわりものだが、選挙をやるのは一生一度あるかないかの決断だ。棺桶に足を入れた時に選挙しておけばよかったと後悔だけはしたくないから挑戦する。

当るも八卦、当らぬも八卦だが、先日香川県の金比羅山に参詣した。石段に3人の手相見がいた。そこで一人2,000円で6,000円の投資をした。どなたも私の運勢は良く、手相が良い。また、顔の相も悪くないとのことだった。9月からは特に良くなるとのことだ。気を良くした。市長選に出たいといたら、やってみたらいいということだった。手相や人相はその人の心を表し個別性が強く各人の運勢判断としては当る確立が高い。

以上縷々述べた次第で、長い間にいろいろ書きましたが何かの参考になり、勇気と元気を与えることが出来たのであれば嬉しいです。また別の機会でお会いできることを楽しみにしています。ありがとうございました。これからも、いろいろな局面で応援して下さい。よろしくお頼みいたします。

### H21.3.6 馬場 勉 記



事務所・岡山市大供3丁目1-18

瀬戸内海放送KSB会館4F

TEL 086(222)6591 FAX 086(223)5839